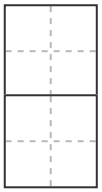
文の組み立て

月　日　名前

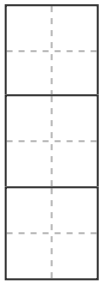
標準（ひょうじゅん）④

1 主語を□に、述語を□に書きましょう。

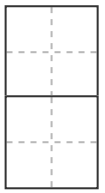
（一）妹が　歌い、弟が　おどる。　一つ目の述語



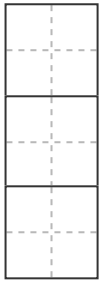
（二）妹が　歌い、弟が　おどる。　二つ目の述語



（三）雨が　ふると、道が　ぬれる。　二つ目の主語



（四）母が　作った　料理は　おいしい。　文全体の主語



2 次の文の説明に合うほうに、○をつけましょう。

（一）「犬が走る。」（主語と述語の組が一つ・二つ）

（二）「風がふき、波が立つ。」（対等にならぶ二組・一組）

（三）「友達がくれた本を読む。」（組の中に組がある・対等にならぶ）

3 主語と述語がねじれないように、正しいほうに○をつけましょう。

（一）ぼくの夢は、医者に（なることです・なりたいです）。

（二）原因は、ねぶそく（です・になりました）。

ぜんぶ　できたら　ほしに　いろを　ぬろう ☆ ☆ ☆

© きりんドリル kirindrill.com